

いのくち社福

発行年月 平成29年(2017年)8月1日
 編集発行 井口地区社会福祉協議会 TEL・FAX(082)278-6679
 〒733-0842 広島市西区井口二丁目1-3
 印刷所 (株)エル・コ 広島市西区商工センター七丁目5-17
 ■人口 15,152人(男7,322人 女7,830人) ■世帯 6,242世帯

東友一社協会長勇退、後任に右近元昭新会長



東友一氏

東友一井口地区社会福祉協議会会長は、かねてより退任を表明されていましたが、5月24日の総会において承認され、後任に右近元昭氏が就任されました。

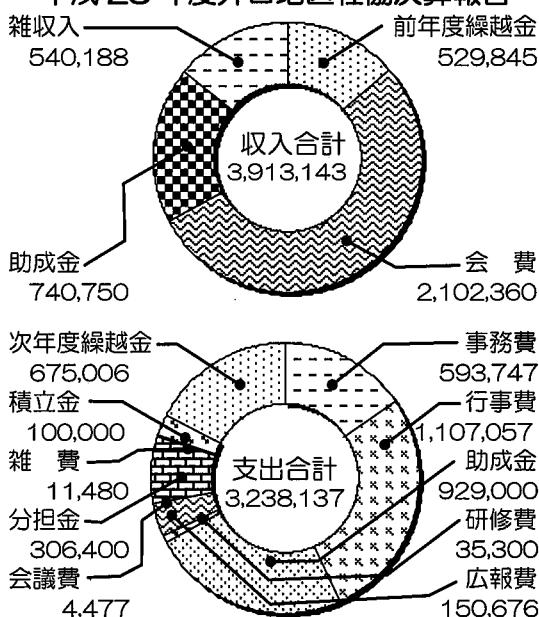
東会長は昭和60年から井口地区社協会長、西区社協会長、西区防犯連合会会長等多々の要職を務められ井口はもとより西区、広島市域等、時代に先駆けた高齢者の見守り等、「井口に住んでて良かった」を合言葉に地域の発展に貢献されました。

今後も健康で、さらなる井口の発展に助言、指導願います。

井口社協総会報告

5月24日、井口地区社会福祉協議会の総会が開催され、平成28年度事業報告、決算報告と平成29年度事業計画案、予算案、役員案が承認されました。ここに、ご報告させていただきます。

平成28年度井口地区社協決算報告



平成29年度井口地区社協役員

会長 右近 元昭 井口鈴が台三丁目会長
 顧問 東 友一 井口遺族会会长
 参与 松浦 泰博 井口中学校校長
 // 林 信一郎 井口小学校校長

祝 藍綬褒章受章



4月29日、春の褒章において田中武子さんが藍綬褒章を受章されました。

これは、23年間、保護司として更生保護事業に精励された功績によるものです。おめでとうございます。

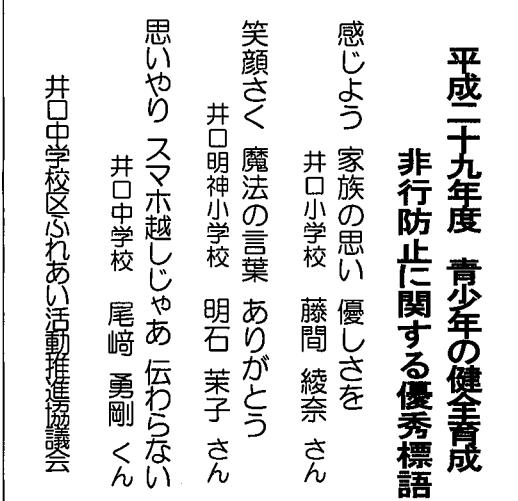


右近元昭氏

皆様方には、平素より井口地区社会福祉協議会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

5月24日の総会において、長い間、井口地区の社会福祉活動に多大な尽力をされた東友一會長の退任に伴い、後任の会長に選任されました。

非才の身には甚だ重く感じられる大任ですが、皆様方のご支援をいただきて、微力ながら責務を全うしたいと存じますので、何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



参 与	松本 幸恵	井 口 保 育 園 園 長
//	要田 豊	井 口 公 民 館 館 長
//	稻田 幸子	井 口 児 童 館 館 長
//	油野 初音	井口台・井口地域包括支援長
副会長	永谷 啓次郎	井口一丁目町内会長
//	田中 荣子	井口地区民児協会会長
//	則本 康司	井口三丁目町内会長
//	中曾 信次	井口四丁目町内会長
監 事	土井 義則	井口鈴が台二丁目町内会長
//	鍛治山正照	井口二丁目町内会長
理 事	矢村 優太	井口五丁目町内会長
//	七條 忠	井口鈴が台一丁目町内会長
//	藤田 昌志	井口地域福祉推進委員
//	中村 一弥	西消防団井口分団長
//	田中 武子	井口地区女性会会長
//	濱田 直征	井口地区青少年協会会長
//	山本 直史	井口子ども会育成協会会長
//	沖 繁雄	井口学区体育協会会長
//	村重 圭子	井口中学校PTA会長
//	上竹 哲也	井口小学校PTA会長
//	吳山志緒里	井口保育園後援会会長
//	面出 隆司	原爆被爆者協井口支部長
//	梅本 智美	井口母親クラブ会長

退任された後記の皆さま、大変お世話になりました。有難うございました。

中野 登様(井口中学校長・8年)
 本間 信子様(井口保育園長・2年)
 石井 稔様(井口公民館長・1年)
 竹末 耕三様(井口五丁目町内会長・20年)
 楠 義雄様(地域福祉推進委員・33年)

第45回井口町民盆踊り大会

日時 平成29年8月15日(火)

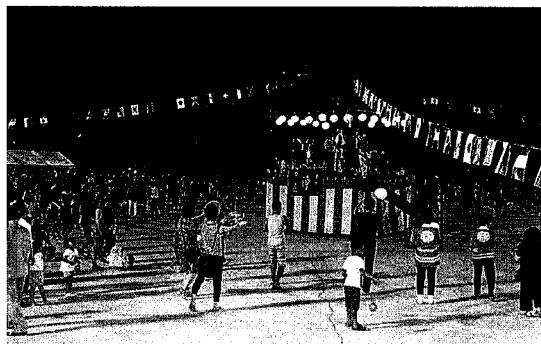
午後7時より

場所 井口小学校グラウンド

(雨天時:井口小学校体育館)

主催 井口地区民芸保存会

ふれあい盆踊り



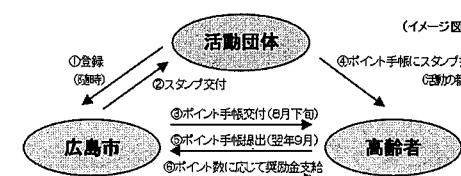
今年も8月15日(火)、井口小学校で第45回井口町民盆踊り大会が井口地区民芸保存会(会長 下土井賢治)主催で開催されます。

伝統ある井口音頭や炭坑節等を輪になって踊ったり、アトラクションでは井口淨太鼓、餅つき音頭が出演され、神楽部による打ち上げ花火や銀滝が夜空に咲きます。最後に餅まきがあります。

夜店も出ており、暑さを忘れて楽しく踊りましょう。

高齢者いきいき活動ポイント事業始まる

この事業は、高齢者の社会参加を促進するため、広島市内にお住まいの70歳以上(9月1日現在)の高齢者が行うボランティア活動や健康づくりのための活動などの実績に基づきポイントを付与し、集めたポイント数に応じて、奨励金を支給する事業です。



広島市にポイント登録した団体は、高齢者のポイント参加活動に応じて、ポイント手帳(9月1日時点で70歳以上の人に広島市から交付されます)にスタンプを押印します。

高齢者は1年間ポイントを貯めて、翌年広島市にポイント手帳を提出し、スタンプの数(1ポイント100円、上限あり)に応じて奨励金を支給。

ポイント事業について、さらに「どのような活動がポイントになるのか」、スタンプ管理責任者は「どういう人か」等、詳しいことが知りたい人は広島市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課管理係(082-504-2143)にお尋ねください。

井口一丁目連覇

5月7日、井口小学校で「君は風 笑顔つなぐ ふれあい井口」のスローガンの元、第46回井口町民体育祭が開催されました。

優勝は井口一丁目町内会、準優勝は惜しくも井口鈴が台三丁目町内会、3位は井口三丁目町内会でした。

好天に恵まれ、新入生歓迎かけっこに始まり、未就学児童のパン食い競争、町別対抗の徒競走、綱引き等の大熱戦。

アトラクションでは恒例の井口中学校の吹奏楽部の名演奏、元気いっぱいの井口淨太鼓の演奏とジャンピング体操スクール鈴峯校の生徒さんによる演技に大喝采。西消防署起震車の揺れ体験に地震の怖さを再認識するとともに楽しいふれあいの一日本になりました。

普通救命講習会



6月25日、井口公民館で井口地区自主防災会・井口公民館・広島市西消防署共催の普通救命講習会が約30名参加のもとで開催されました。

ビデオで研修の後2班に分かれて心肺蘇生法、AEDの操作方法等、救急救命の手順を実践。実りある3時間でした。

井口女性会バザー



恒例になっている「井口地区女性会フリーマーケット」が6月19日、井口集会所2階ホールで開催されました。

“売りましょう・買いましょう”を合言葉に、家庭で眠っている品物を持ち寄り、お互いに交換しあう資源愛護の活動から始まって半世紀余りとなります。年々盛大になっていきます。

女性会員から遊休品の提供を受けて、前日に値付け、当日の販売には地域の沢山の方が来場。家庭で眠っている真新しい品物や寄付された遊休品が低価格で販売され地域の皆さんに大好評。

会員の交流、人と人との楽しいふれあいで、充実した一日でした。(田中 武子)



いきいき百歳体操



6月15日、JA広島市井口支店で第1明青会主催の「いきいき百歳体操！頑張ろう井口」が開催されました。

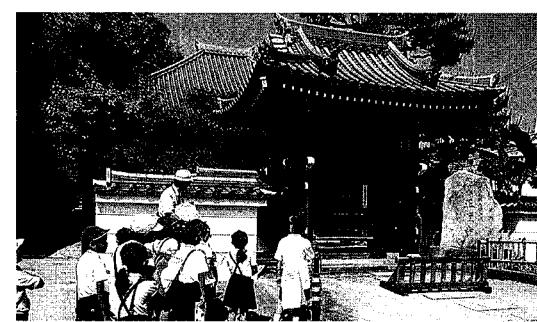
第1明青会では、井口一・二丁目町内会と共に、介護予防事業として5月～7月と8回にわたり百歳体操を試行実施、その効果が話題を呼んでいます。

重りを使った筋力運動の体操で調節可能な重りを手首や足首に巻きつけ、椅子に座ってゆっくりと手足を動かすことで、筋力・バランス能力を高めることができます。

皆で元気に自立した生活を送れるようにならん。

(山本良廣)

「井口大好きの会」



6月8日・23日に井口・鈴が峰魅力づくり委員会(会長 本西文雄)の皆さん、井口小学校4年生総合学習「井口大好きの会」にゲストティーチャーとして授業をされました。

6月8日は小学校の教室で井口の歴史を分かりやすく話し、その後、23日に加藤正矩さん、楠義雄さん、末吉ますみさん、伊藤敏生さんが町内の案内役となり、西国街道を5班に分かれ実地見聞。

八幡川、小己斐明神、正順寺、大歳神社、西国街道跡など14か所を案内され、小学生たちも当時にタイムスリップして楽しんで学んでいました。

小学生のみんなも地域の案内人に直接質問をしたり、交流ができ、自分の住んでいる井口をもっと好きになったようです。

(藤原 貴代)

社会を明るくする運動啓発大会



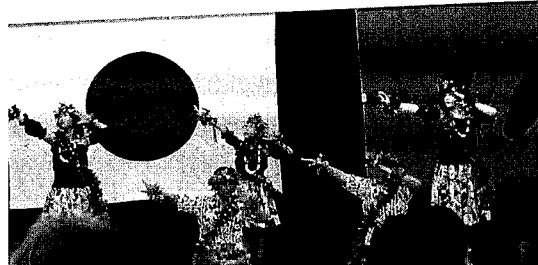
7月1日、アルパーク東西連絡通路において、西地区保護司会・更生保護女性会主催の“第67回社会を明るくする運動”街頭啓発大会が開催されました。

パンフレットを配布した後、内閣総理大臣メッセージ伝達式、大芝小学校吹奏楽部の演奏が行われ、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の立ち直りについて理解を深めてもらい、明るい社会づくりの運動が推進されました。

(鍛治山正照)

西区啓発大会

「青少年によい環境をあたえる運動」西区啓発



7月8日、井口台小学校で西区青少年健全育成連絡協議会・西区役所主催の「青少年によい環境をあたえる運動」西区啓発大会が開催されました。

井口台学区子ども会フラダンス部によるフラダンス、井口台地区青少協の活動報告、井口台パトロール劇団による「子供110番の家」の寸劇があり、市民意識の啓発が図られました。

(鍛治山正照)

井口児童館まつり



6月10日、井口児童館で「井口児童館まつり」が、350人を超える子どもたちで大盛況。

「井口ドラえもん王国」をテーマに、館内では至る所にドラえもんの世界が作り上げられました。実行委員の子どもたちにも大きな自信になりました。(赤尾久美子)